



10月
3日～

埋蔵文化財センター 秋季特別展



**開館40周年
市内遺跡の
発掘と遺物展**

開館40周年を記念して、「発掘調査写真が語る守山の移り変わり」をテーマに11月29日(日)まで開催されています。

下之郷遺跡や長塚遺跡など、市内で発見された29遺跡の発掘調査の様子を語る写真と、出土遺物約150点、調査地点の現在の写真も紹介され、来館者は遺跡や遺物の視点から守山市の変遷へんげんにふれていました。

10月
3日

日本語指導者ボランティア養成講座



**やさしい日本語で
外国籍の人と
仲良くなろう**

守山市国際交流協会が初めて開催し、日本語教室のボランティアを目指す人や、外国の人と仲良くなりたい人など約40人の受講生が参加しました。

日本語指導者の心得や、やさしい日本語のコツなどを学びました。参加した市民は「外国の人と交流できたら、私の子どもも世界も広がるのでは」と思っていました。

10月
14日

シルバー環境美化の日



**市内全域で
環境美化の
奉仕作業を実施**

シルバー環境美化の日に合わせて自分たちの町をきれいにしようと、守山市シルバー人材センターが市内全域で環境美化奉仕作業を行いました。

このうち、吉身学区ではJR守山駅東口周辺で草刈り機や鎌を使っての除草や清掃作業を実施。班長の号令のもと、和気あいあいと楽しそうにしながら奉仕活動に汗を流していました。

10月
10～11日

第1回二町自治会秋祭り



**自治会館で初開催
町民の力作展示に
大抽選会で笑顔も**

例年の大運動会と納涼祭に代わって今年から開催されました。

書、写真、絵画、手芸、立体の5部門に2歳から高齢者まで55人が計68点出品し、来場者を楽しませたほか、人権学習のDVD観賞や、大抽選会を行いました。林はやし元二自治会長は「多くの出品があつてうれしかった。来年で降も続けていきたい」と話していました。



守山市の人口

令和2年9月30日現在
(前月比)

人口	84,131	(+ 53)
男	41,517	(+ 29)
女	42,614	(+ 24)
世帯数	33,198	(+ 51)



双眼鏡

1歳10カ月になる息子がいる。先日、息子が朝食を食べ

ているときに、「あー、疲れた」と言葉を発した。いやいや、そんなはずはないでしょう。毎日元気で、自宅と保育園でフリーダムじゃないですか。こんなすがすがしい朝、大好きなバナナを食べながら言うセリフではないはず▼保育園で社交的に振る舞うのに疲れたのか？両親より早起きしておもちゃで遊ぶのに疲れたのか？そう考えながら、仕事に行く準備と自分の朝食の準備をサツと終えて食卓についた私は無意識に次の言葉を発した。「あー、疲れた」▼これだ。これが原因だ。人類で初めて「子どもは親をよく見ている」と言った人は未来永劫ほめたたえられるべきだと思つた。朝から疲労を訴える私を見てわが息子は、「ふうー」とため息をついた。はいはい、それも私が原因ですね。以

後気を付けます。(羽)